

素木しづ しづき 小説家。明治二十八年二月二十六日北海道札幌生れ、
大正七年一月二十九日歿（二八五—一九八）。舊姓素木、本名上野山志づ。
明治四十四年藤札幌高等女學校卒。翌年結核性關節炎の權右脚切
斷。大正二年森田草平の節事し、雑誌に「新小説」、「新潮」、「文章
世界」等の小説を發表。四年畫家上野山清貞と結婚。昆蟲學者素木得
一の妹。

著書「青白き夢」(素木しづ子名、大正七年二月十五日新潮社)、「素
木しづ作品集(その)の文学と生涯」(山田昭夫編、昭和四十五年八月
十五日札幌・北書房)等。文献、冲藤典子著「薄命の作家素木しづの
生涯」(昭和二十二年六月一日新潮社)刊。